

たんばささやま

第166号

2

令和7年1月21日発行

歳末ふれあい交流事業を実施 楽しかった地域交流クリスマス会！



CONTENTS

P2 新年のご挨拶
つながろう ボランティアの輪
P3 歳末たすけあい配分金事業
P4 地区福祉会議
P5 フードパントリーお礼
見守り支援サポーター養成講座
はじめての片づけ講座

P6 ほっとかへんネット
地域包括支援センター
P7 ファミリーサポートセンター
善意銀行だより
福祉指数 心配ごと相談日
P8 職員募集
認知症カフェ／あとがき

歳末たすけあい運動の配分金により、歳末ふれあい交流事業を実施しました。

多くの団体が、年末年始の行事を行い、地域のつながりや地域の活性化を目的として実施されました。みなさんの笑顔が溢れる素敵なイベントになりました。





丹波篠山市社会福祉協議会

会長 前田公幸

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい二〇二五年は晴天に恵まれて鮮やかな初日の出を
参拝することができました。皆様方におかれましては健やかな
新年をお迎えになり心からお慶び申し上げます。

今年も、私にとっても記念すべき年でありました。十年前の平成二十七年四月に社会福祉協議会に入職させていただきました。また、権利擁護サポートセンターを同年二月に開設して、その運営を受託しているNPO法人ウィズ・ユーを十二月に設立した年でもあります。更に、丹波ろうあ協会の方々と協働して制定できた「丹波篠山市手話言語条例」を四月に施行した年でもあります。これらの出来事は私にとってのこれまでの地域福祉の実践を支えてきた基盤であり、この十年でさらに深まってきた思いであります。

この記念すべき年を迎えて、初心にもどるために、今年目標として、「一、明るく、元気で、信頼される社会福祉協議会をめざします。二、社会福祉士としての専門性(逃げない、諦めない、寄り添う相談支援)を高め権利擁護システムの構築をめざします。三、福祉でまちづくり(地域福祉の推進)を進める丹波篠山市をめざします。」この三つの目標を掲げてこの一年を取り組んでまいります。

特に、地域福祉の推進においては、従来の住民による福祉活動やボランティア活動が地域福祉の主な内容であった時代から、重層的支援体制整備事業のように市町村が実施主体となり「地域福祉の『施策化』」が進められ、事業に公費が充当される今日に、社協以外の様々な主体が地域福祉の領域に参入する現状で、社協がそれらの主体と連携・協働し、地域福祉の推進主体(まとめ役)としての役割が果たせるか、今まさに社協の真価が問われているところと言えます。

今年一年がその正念場となりますので、「誰ひとり残さない、地域共生の町、丹波篠山」をめざして、役員一丸となつて、地域住民が安全で安心して暮らせる福祉活動を展開して参りますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

つながろう ボランティアの輪 ～ボランティアのつどいを開催しました～



ボランティア活動の情報交換と親睦を深めるため、ボランティアのつどい(主催:丹波篠山市ボランティア連絡協議会)が開催されました。

当日は、洲本市五色地区ボランティア連絡会との交流会も兼ねており70名が参加し、ボランティア活動について知識を深めながら楽しいひと時を過ごしました。

はじめに、「ユニバーサルツーリズムコンシェルジュについて」と題して山中信彦氏よりご講演をいただきました。

続いて意見交換会では、参加者をグループ分けし、ボランティア活動に関するお題が出され、みんなで意見を出し合い、日頃の活動や課題についても話し合いました。

参加者からは「皆さんに出会えて元気をいただきました」「多くのことを学びました」など感想をいただきました。



ユニバーサルツーリズムとは

高齢や障がい等の有無にかかわらず、すべての人が安心して楽しめる旅行を指します。

ユニバーサルツーリズムを推進するため、地方自治体やNPO等の幅広い関係者の協力のもと、地域の受入環境・体制の整備・強化や、旅行商品の造成・普及のための取り組みです。



歳末たすけあい運動

つながり♡わびさび♡みんなの地域づくり

12月1日から31日にかけて、歳末たすけあい運動を実施しました。

12月2日には、JR篠山口駅において、12月22日には、丹波篠山市民センターまつりの会場において、募金活動を行いました。ご協力いただきましたみな様には、厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた募金を財源として、次の「歳末たすけあい運動配分事業（地域福祉事業）」に活用しました。

地域歳末

ふれあい交流事業

新たな年を迎える時期に「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指して、住民の皆さんが地域で実施される支え合いや、たすけあいを目的とした活動に助成をされており、本年度は市内の52団体に助成を行いました。

助成を受けられた、『上河原町自治会 いきいきサロンみかさ』では、令和6年12月24日に、三世交代クリスマス会を実施されました。ウクレレ演奏会、絵本などで、ビンゴゲームが行われ、ウクレレ演奏会では、みんなで歌い、音楽に合わせて体を動かし、体がポカポカする！と声が上がっていました。ビンゴゲームは、みんなでビンゴカードを作成し、オ



リジナルのビンゴゲームとなり、ビンゴはまだかまだかと、待ちわびる姿がありました。お仕事で参加できない方もおられました。多くの方が参加され、雪の心配もなく、無事に終えることが出来ました。

こうした事業を通して、誰もが住みやすく、安心して暮らせる地域づくりにつながればと思います。

一人暮らし高齢者 友愛訪問事業

75歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に、民生委員児童委員等より安否確認を兼ねて、防災用品を贈りました。



近年、災害が各地で発生しており、より多くの方に日ごろからの備えについて意識していただくきっかけになるよう、今年度からお贈りする物品を防災用品に変更しました。

障がい者福祉事業所・ ファミリーホーム支援事業

市内の障害福祉サービス事業所、障害児支援サービス事業所およびファミリーホームの運営に関する活動や、施設の環境整備等に必要経費の一部を助成しました。

フードパントリー事業

家計が苦しく困っている世帯や、支援が必要な世帯に、食料品や日用品など無料でお渡しする活動です。12月に実施したフードドライブ（ご家庭や企業で余っている食料品や日用品を寄付いただく活動）でいただいた物品に加え、食料品や日用品を買い足し、77世帯にお渡ししました。（p5に関連記事掲載）

※今年度の短期里親事業は、事業利用を希望するお子さんがいらっしやらなかったため、実施は見送られました。代わりに、立正学園への支援を実施しました。



“孤立を防ぐ支えあいの地域づくり”を目指して 話し合いが進む 地区福祉会議

誰もが安心して暮らし続けられる支えあいの地域づくりのために、地域の福祉関係者が集って話し合う「地区福祉会議」が、順次開催されています。事例発表や研修に真剣に耳を傾け、グループワークでは活発に意見を交わされていました。

12/5 篠山地区福祉会議

災害時ケアプラン作成事業の避難訓練の事例発表を2自治会から聞き、自分達の地区で何ができるか話し合いました。



乾新町自治会の避難訓練

5/23 後川地区福祉会議

災害時の避難情報の共有や、自助・共助の防災の研修を受け、集落福祉会議で避難訓練を考える機会になりました。



災害関係

12/1 日置地区福祉会議

「自分達ができる防災」研修を受け、避難時の家族の集合場所や備蓄、情報共有などを考える良い機会になりました。

11/15 西紀南地区福祉会議

災害時に役立つ高齢者の介助方法について実技を交えた研修を開催し、「へー！思ったより楽に介助ができるわ」と好評でした。



移動関係

11/28 岡野地区福祉会議

公民館からザ・ビッグまでの移動支援を行う「岡野買物移動支援モデル事業」の第2弾を実施予定の周知と、認知症についての講話があり、意見交換では認知症の方の見守りなどについて意見が交わされていました。



12/1 福住地区福祉会議 12/7 村雲地区福祉会議

11月から東部エリアを中心に始まった交通サービス「のるーと丹波篠山」オンデマンドバスについて、市創造都市課職員から説明を受けました。参加者からは質問や意見が次々と活発に出していました。



事前予約はスマホ!?
固定電話でも予約できると聞いて一安心

ご近所さんと一緒に乗ったよ。近くまで来てくれて便利!

見守り関係

10/27 城北地区福祉会議

社協、包括の役割や認知症についての研修の後、住み慣れた地域で暮らし続けるために必要なことを話し合いました。

11/20 雲部地区福祉会議

福祉委員、安心カードの説明を受け、意見交換をしました。



11/12 西紀北地区福祉会議

黄色い旗運動の現状と課題の報告の後、見守り対象者の緊急時の対応や確認方法などを話し合いました。





フードパントリーを 実施しました



市役所、B & G海洋センター体育館、ザ・ビッグ篠山店、兵庫県丹波県民局にもBOX設置にご協力をいただき計11日間フードドライブを実施しました。期間中に市内の事業所様、団体様、皆様から、食料品992点と日用品231点、お米82kgのご寄付をいただきました。配布準備、周知活動にご協力いただいた、市内郵便局、福祉委員連絡会、ボランティア連絡協議会、コープ委員会、NPO法人「結」の皆様にも、深く感謝申し上げます。

集まりました物品は、家計が苦しく困っている77世帯に、無償で配布する活動「フードパントリー」として、



▲フードパントリーでの配分品1例

12月16日、17日にお渡ししました。

『お米をもらえて嬉しかった。ありがとうございます。』『大人用のオムツもいただけで喜んでいます。』『たくさんいただき、いつも助かっています。』など、受け取った方から多くの感謝のお声をいただいています。

今後も、“もったいない”を“ありがとう”に変える活動として、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



▲フードパントリー配布の様子

地域でボランティア活動
春からはじめてみませんか

見守り支援サポーター養成講座

記載の「活動の例」のように少し(1時間程度)手伝ってほしい・助けてほしい・話し相手になってほしいといった高齢者等(依頼会員)からの声に応えていけるよう、地域で支えていただける「見守り支援サポーター(サポート会員)」を広く募集します。

是非、この養成講座にご参加ください。少しの時間がある方、少しのお手伝いならできそうという方など、地域での支えあい活動を一緒にはじめましょう！

- と き 3月25日(火) 午後1時～4時
- と ころ 丹波篠山市民センター 研修室2 (1F)
(丹波篠山市黒岡191-1)
- 講 師 介護福祉士 酒井 節代氏
- 募集人数 20名
- 受講料 無料
- 申込締切 3月18日(火)



詳細はコチラ

活動の例

- 掃除 ●片付け ●買い物 ●簡単な調理
- ゴミ出し ●布団干し ●季節物の入替
- 電球の交換 ●話し相手
- 院内の付き添いなど

報酬額

- 1時間600円(30分以内は300円)

※グループで受講をご希望の場合はご相談ください。お近くの公民館等での開催も可能です。



はじめての片づけ講座

片付けのプロから、日頃の片付けの仕方や、もしもに備えての整理を学び、暮らしを充実させることを目的に講座を開催します！皆様のご参加をお待ちしています。

- と き 2月10日(月) 午後1時半～3時
- と ころ 丹南健康福祉センター 研修室 (2階)
- 講 師 Happy Life 山崎 ゆか氏
- 募集人数 45名(申込順)
- 受講料 無料 ●申込締切 2月7日(金)



詳細はコチラ





○デイサービス居宅介護支援事業所

○サービス付き高齢者向け住宅

○養護老人ホーム

○訪問介護事業所

○特別養護老人ホーム



ご利用者に生きがいと安らぎのある生活を提供できるようチームワークを大切に、職員の持てる能力が遺憾なく発揮できる職場環境作りに努めています。



和寿園 HP

社会福祉法人 和 寿 園

養護老人ホーム、特別養護老人ホームをはじめ複合福祉施設として、利用者と地域の架け橋の役割を果たし誠実で暖かみのあるアットホームな処遇を心がけて運営しています。

地域貢献活動しています！

ささっこ食堂(こども食堂)の送迎

夏休みと冬休みの「ささっこ食堂」まで子ども達を送迎しています

岡野地区買物移動支援

買物移動支援に使用するワンボックスカーを貸し出ししています



地域の清掃活動に参加しています
地域の小学校へ福祉学習支援をしています
地域の中学生の施設見学を受け入れています

〈問い合わせ先〉 ☎593-0069 〒669-2727 丹波篠山市高屋 24 番地

認知症とともに笑顔で暮らせるために！

認知症は、今や特別なものではなく身近なものになっています。

ご自身はもちろん、家族やパートナー、友人など身近な人が認知症になった時、認知症についての正しい知識を一つでも二つでも多く持つことが大切です。

たとえば、早い段階で認知症に気づき、受診や相談、必要に応じて介護サービスを含む、社会資源を利用することで、進行を遅らせることができます。また、認知症の人の気持ちを想像したり、知ろうとすることで、認知症の人に安心してもらえるような声かけや接し方ができるようになり、「行動・心理症状」と呼ばれる、「怒りっぽい」「ウロウロと歩き回る」などの症状を和らげることにつながります。

認知症初期の可能性のあるサイン

- 約束をよく忘れるようになった
- 身だしなみに関心がなくなった
- 根気が続かなくなった
- なんとなく元気や意欲がない



認知症の人への接し方

- 安心感を持ってもらう
- プライドを傷つけない
- 失敗を責めない
- 一人の人間として尊重する

地域包括支援センターでは、認知症の理解を広げるために、認知症をテーマにした介護セミナーを開催しています。日頃から、認知症状のある高齢者の方を診察しておられる医師の講演、職員によるクスッと笑えて少しためになる寸劇、社会資源の紹介など中身の濃いひと時です。次回は令和7年2月1日、大山地区で行います。

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口です。困った時はお声かけください。



東部地域包括支援センター ☎669-2441 丹波篠山市日置 385 番地 1(城東公民館内)
西部地域包括支援センター ☎669-2205 丹波篠山市網掛 301 番地 (丹南健康福祉センター内)

TEL 079-556-2340
TEL 079-594-3776



丹波篠山市ファミリーサポートセンター情報BOX

みんなで子育て

- 子育ての応援をしたい方
- 子育ての応援を
してもらいたい方 **募集中!**



ファミリーサポートセンターは、子育て中の方が、仕事や急な用事などで子どもの世話ができないときに、一時的・臨時的に地域の方が応援する、「**会員制**」の子育て支援ネットワークです。

～会員登録して、支援の輪に入りませんか～

会員登録は、ファミリーサポートセンターで随時受付しています。活動に興味のある方、詳しいことをお聞きになりたい方は、お気軽にお問い合わせください。

子ども一時預かり “かんがるー”



お子さんを2時間お預かりします。パパさんママさんの用事するとき、リフレッシュしたいとき等、ご都合を合わせてぜひご利用ください。

- と き** 2月7日、28日
3月7日、21日、28日
4月11日、18日、25日
いずれも金曜日 午前10時～12時
- ところ** 四季の森生涯学習センター東館 和室
- 定員** 8名(生後6か月～就学前のお子さん)
- 利用料** 子ども1人につき 1回500円



【ご予約はこちらから】→
電話ならキャンセル待ちも
お受けできます



〈申し込み・問い合わせ先〉 丹波篠山市ファミリーサポートセンター 担当 上山 じょうやま ☎ 079-590-1388

善意銀行だより 11・12月分 (敬称略)

【金銭預託】

松本美千代(井ノ上)	善意の預託・・・ 6,000円
藤木 千皓(小中)	善意の預託・・・ 30,000円
大芋文化祭実行委員会	善意の預託・・・ 25,000円
東岡屋文化祭フリーマーケット(東岡屋)	善意の預託・・・ 8,165円
栗柄子供会(栗柄)	善意の預託・・・ 3,000円
天台宗 多紀叡山講	善意の預託・・・ 80,000円
ジョイナス日置	善意の預託・・・ 2,981円

【指定預託】

(株)岩崎電気製作所 1,000,000円 …… 要保護児童等の支援へ

【物品預託】

芦田富基子(今田町芦原新田)	鉢植えの花 15鉢 …… 今田地区ひとり暮らし高齢者へ
園田 雅宏(大山下)	サツマイモ15kg …… 生活困窮者へ
後藤 栄勝(八上上)	もち米30kg …… こども食堂へ
酒井 あや子(岩崎)	サツマイモ10kg …… 生活困窮者へ
数元 とみ子(草野)	ピーマン6kg …… 生活困窮者へ
生活協同組合コープこうべ	食品多数(11、12月) 無洗米2kg×34袋 …… 生活困窮者へ

ご協力ありがとうございました。 青字表記は、配布先

天台宗 多紀叡山講	
砂糖20kg ……	生活困窮者へ
丹波ささやま農業協同組合	
バックごはん48個 ……	生活困窮者へ
(株)ダイナム 兵庫篠山店	
食料品、生活雑貨等201点 ……	生活困窮者へ
匿名(日置)	
日用品(タオル2枚、石鹸5個 ……	生活困窮者へ
バスタオル1枚、水筒1本、敷パッドシート1枚)	
ダウンケット1枚、羽毛布団1枚、タオル類8枚、石鹸16個	
匿名(真南条上)	
タオル21枚 ……	生活困窮者へ
匿名(二階町)	
男性用衣類8点、肌着9点 ……	生活困窮者へ
匿名	
調味料9点 ……	フードパントリーへ
匿名	
缶詰4個、ペットボトル飲料 ……	フードパントリーへ
匿名	
調味料8点 ……	生活困窮者へ
匿名	
パウチ総菜15個、ドライ野菜1個 ……	生活困窮者へ

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。



と き	と ころ
2月 7日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
14日(金) 9:00～11:30	丹波篠山市民センター
21日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
28日(金) 9:00～11:30	丹波篠山市民センター
3月 7日(金) 9:00～11:30	四季の森生涯学習センター東館小会議室
14日(金) 9:00～11:30	丹波篠山市民センター
21日(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
28日(金) 9:00～11:30	丹波篠山市民センター

丹波篠山市の福祉指標 (令和6年12月末現在)

地 区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	11,353人	4,132人	36.4%	↗	1,140人	10.0%	↘
城 東	2,761人	1,268人	45.9%	↘	234人	8.5%	→
多 紀	2,690人	1,318人	49.0%	→	232人	8.6%	↘
西 紀	3,651人	1,445人	39.6%	→	391人	10.7%	↘
丹 南	15,545人	4,847人	31.2%	↗	2,002人	12.9%	→
今 田	3,095人	1,197人	38.7%	↘	248人	8.0%	↗
計	39,095人	14,207人	36.3%	→	4,247人	10.9%	→

職員募集案内



令和7年4月採用

募集職種 事務職

受験資格

- 昭和60年4月2日以降に生まれ、学校教育法による高等学校以上を卒業した人
- 採用後、5年以内に社会福祉士の資格取得を目指す人

採用予定人数 1人

1次試験 教養試験、論述試験
 日時: 令和7年2月16日(日)
 (詳細は募集要項を確認ください)

2次試験 個別面接試験
 日時: 令和7年3月2日(日)
 (詳細は2次試験受験者に通知します)

3次試験 個別面接試験
 日時: 令和7年3月16日(日)
 (詳細は3次試験受験者に通知します)

申し込み 2月6日(木)まで(必着)



申込方法 郵送、持参

※募集要項・申込書類は社協事務所もしくは社協ホームページからご確認ください⇒



〈問い合わせ先〉 総務課 ☎ 590-1112

随時募集

募集職種 放課後児童支援員
 (嘱託職員)

受験資格

- 児童クラブ業務(子育て支援)に関心がある人で、資格を有する人 ※参照
- 土曜日勤務も可能な人

- ※
- ① 保育士資格・社会福祉士資格・幼稚園教諭・学校教諭免許を有する人
 - ② 高等学校・中等教育学校を卒業し、かつ、2年以上児童福祉事業に従事した人
 - ③ 大学において社会福祉学・心理学・教育学・芸術学・体育学を専修する学科を卒業した人(専門職大学の前期課程を修了した者を含む)
 - ④ 高等学校・中等教育学校を卒業し、かつ、2年以上放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した人
 - ⑤ 過去に5年以上放課後児童健全育成事業に従事したことある人

募集職種 放課後児童支援補助員
 (臨時職員)

募集職種 訪問介護員(臨時職員)

受験資格

- ・ 介護職員初任者研修修了者以上の資格を有する人
- ・ 普通自動車免許の所持者

試験 個別面接試験
 日時: 随時(上記三職種とも)

夜店ですくった金魚が、13年目を迎えました。ビー玉のような酸素器具から、大型酸素フィルターに変わったのが長生きの一つかと▼犬や猫なら散歩にエサ代と大変ですが、金魚ならその辺は楽です▼先日、水槽を掃除し金魚を戻すと、気持ちよく泳いでいると思うも、いつもと様子が違うのか、エサを食べる量が少なくなったような境に少々戸惑う...今は元に戻り慣れましたが。

あとがき



認知症カフェ開催日

認知症や介護で悩んでいる人、認知症に関心がある人が気軽に立ち寄れるスペースです

名称	とき	ところ
ホッと・ひといきカフェ	2月10日(月) 13:30~ 3月10日(月)	城下まち会館
たきたきカフェ	2月19日(水) 10:00~ 3月19日(水)	旧保健センター(東雲診療所隣)
りんごカフェ	2月12日(水) 13:30~ 3月12日(水)	西紀老人福祉センター
カフェやすらぎ	2月19日(水) 13:30~ 3月19日(水)	古市コミュニティセンター
かやのみカフェ	3月23日(日) 10:00~ 5月25日(日)	日置ほっとステーション
きく・かたる寺カフェ	2月25日(火) 13:30~ 3月24日(月)	大國寺(安泰庵)
認知症の方と介護をされている家族の方のつどい	2月19日(水) 13:30~ 3月19日(水)	丹波篠山市民センター



この印がついている事業には、赤い羽根共同募金からの配分金が使われています。



この印がついている事業には、歳末たすけあい募金からの配分金が使われています。